**５年　「２　低い土地のくらし」　（　４～５月　５時間　）**

**（１）小単元の目標…**この単元は，学習指導要領の内容（１）ア-(イ)(ウ)，イ-(イ)に基づいて行う。

我が国の国土の様子について，国土の地形に着目して，地図帳や地球儀，各種の資料で調べ，まとめることで低い土地の自然などの様子や低い土地の人々の生活を捉える。

国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え，表現することを通して，我が国の国土の地形の概要や，人々が自然環境に適応して生活していることを理解できるようにするとともに，主体的に学習問題を解決しようとする。

**（２）評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・国土の地形などについて地図帳や地球儀，各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，国土の自然などの様子や低い土地の人々の生活を理解している。  ・調べたことを図表や文などにまとめ，低い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。 | ・国土の地形などに着目して，問いを見いだし，国土の自然などの様子や低い土地の人々の生活について考え表現している。  ・我が国の位置や地形の側面から，我が国の国土の自然環境の特色を考えたり，低い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたりし，適切に表現している。 | ・低い土地の暮らしについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。  ・学習したことを基にして，低い土地の地形の特色と人々の生活の関連について，さらに考えようとしている。 |

**（３）知識の構造図**

**中心概念**

**まとめる**

低い土地でくらす海津市の人々は，地形の特色を生かして生活や産業の工夫をしている。❺

**具体的知識**

・海津市には、「輪中」という堤防に囲まれ

た地域がある。

・川よりも低い土地なので、水害が心配。

・田畑が多く、農業が盛ん。　 　　❶❷

・海津市の人々は、豊かな水を、スポーツ

やつりなどの娯楽や観光にも利用してい

る。　　　　　　　　　　　　　　 ❺

・海津市の人々は、排水機場や揚水機場、

パイプラインによって必要なときに必

要なだけ水が使えるようになり、大きな

機械を使った大規模な農業ができるよう

になった。　　　　　　　　　　　　❹

・海津市の人々は、昔から川の流れを整理

する治水工事を行ったり、家を建てる場

所や水屋、排水などの工夫を行ったり

して水害を防いできた。 　　　　　❸

・河川じき

・レクリエーション、

　スポーツ、観光

・排水機場と揚水機場

・パイプライン

・堀田(ほりた)

・大規模化

・治水

・水屋

・薩摩藩とデレーケの

　治水工事

・堤防

・輪中

・木曽川、長良川、

揖斐川

**用語・語句**

**問題解決的な学習の過程**

**つかむ**

**いかす**

**調べる**

**（４）指導計画**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習  過程 | 主発問  　　　　　主な学習活動・内容 | □指導上の留意点  ☆評価計画 | 資料 |
| 学習問題をつかむ（２時間） | 海津市の土地の様子や人々の生活を考え，学習問題を作り，学習の進め方を確認しよう。❶，❷  ①海津市の航空写真を見て，土地の様子について話し合う。  　・３つの大きな川に挟まれている。  　・田畑が多い。  　・川の両側に堤防がある。  ②土地の高さの地図の０ｍよりも低いところに色をぬって海津市の土地の高さの様子を調べる。  　・海津市の大部分が海面よりも低い。  　・水害が心配。何か工夫しているのか。    　海津市には，輪中とよばれる堤防に囲まれた地域がある。川よりも低い土地なので，水が豊かで農業には適しているが，洪水が心配である。 | □次時以降の学習につなげるために海津市には３つの川が流れていて，その川よりも低い土地(海抜０ｍ地帯)があることをおさえておく。  □ペアやグループでの学習では，共有した特徴や航空写真をもとにした話し合いになるよう指導する。  ※個人→ペアでの学習→全体で共有  ☆海津市の地形などに着目して，問いを見いだし，低い土地の人々の生活について考えている。《思考・判断・表現》 | ・海津市の航空写真，堤防と町の様子の図，３つの川が集まる地域の土地の高さの白地図  (資料集など) |
| ①学習問題を作る。  　・気付いたこと，興味のあること，疑問などから学習問題を作る。  **学習問題**大きな川に囲まれた海津市に住む人々の暮らしや産業には，どのような工夫があるのでしょうか。  ②学習計画を立てながら，「つかむ→調べる→まとめる→いかす」という学習の流れを確認する。  ・学習問題について，答えを予想したり，何に注目して調べれば良いかを考えたりして，調べることを決める。  ・教科書や資料集などの資料を読み取ったり，質問したり，インターネットで調べたりする。  ・調べて集めた情報をもとにして，答えを自分で考えたり，仲間と話し合ったりしてまとめていく。 | □前時の学習を基にして学習問題を作り，学習計画を立てる。調べる際の観点を明確にし，見通しをもって学習が進められるように指導する。  ☆海津市の地形などに着目して，問いを見いだし，低い土地の人々の生活について考えている。《思考・判断・表現》  ☆低い土地の暮らしについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。《主体的に学習に取り組む態度》 |  |
| 学習問題について調べる（２．５時間）  　　　　　　　　　　　　　　調べる（８時間）  学習  過程 | 海津市の人々は，水害を防ぐために，どのような工夫をしてきたのでしょうか。❸  ①120年ほど前の川の流れの図と，千本松原や，航空写真を比べて，昔の川の流れがどのように変化したのか話し合う。  　・昔の川は入り組んでいたが，現在はまっすぐ  　・昔は現在よりも小さな輪中がたくさんあった。  ②水害を防ぐために先人がしてきたことについて調べる。  　・江戸時代の治水工事で千本松原ができた。  　・明治時代にデケーレが調査して，大規模な治水工事が行われた。  　・輪中がまとめられ，水害が大幅に減った。  　・現在でも水害に備えて，水防演習などの取組を続けている。  ③調べたことを発表し合い，学習したことを共有する。  　海津市の人々は，昔から川の流れを整理する治水工事を行ったり，家を建てる場所や水屋，排水などの工夫を行ったりして，水害を防いできた。 | □120年ほど前の輪中地図から，輪中が多かったことや川の流れが入り組んでいて複雑だったことに気付かせ，洪水などの水害が多かったことと結び付けさせる。  □水害を防ぐ方法について，流路の整理のための治水工事と水屋や排水などの人々の工夫や努力に観点を絞って調べさせる。    ※個人→ペアでの学習→全体で共有  ☆海津市の治水の歴史や水害からくらしを守る工夫について，教科書や各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，低い土地の人々の生活を理解している。《知識・技能》 | ・120年前の輪中地図  (資料集など) |
|  | 海津市の人々は，豊かな水をどのように農業に生かしているのでしょうか。❹  ①農作業の様子を表す絵や写真と，田の様子の変化を表す写真を見比べて海津市の農業がどのように変わってきたのかを話し合う。  　・昔の田は，沼や川のようだ。  　・現在の水田は広くて，形も整っている。  ②海津市のおもな農産物のグラフと，ビニールハウスでのトマトの栽培の写真，農家の山田さんの話を読み比べて，分かったことを話し合う。  　・稲の生産がとても多い。  　・大豆や麦，野菜，果物も作られている。  　・排水機場と揚水機場が作られて，水はけが良くなり，必要な時に必要なだけ水を使えるようになった。    ③輪中の農業について，実際にどのような工夫をしたのかを，教科書や資料集を使って調べ，まとめる。  　輪中では，排水機場や揚水機場，パイプラインなどの整備により，豊かな水を生かした大規模な農業ができるようになった。 | □堀田の写真から，豊かな水によって輪中の人々が苦労していたことに気付かせ，それを解消するためにどのような工夫をしたのかを予想させる。  □水田が整備されたことで，どのような良い点があるのか予想を立てさせて，農業の発展について話し合わせる。  ※個人→ペア，グループでの学習→全体でまとめ  ☆海津市の農業の歴史や豊かな水を農業に生かす工夫について，教科書や各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，低い土地の人々の生活を理解している。《知識・技能》 | ・70年ほど前の田の様子，堀田の写真，田の様子の変化の写真，海津市の用水路と排水路  (資料集など)  ・海津市の農業関係者の話  (映像資料) |
| 海津市の人々は，豊かな水をどのように生活に生かしているのでしょうか。❺  ①水を生かした娯楽や産業などの資料を見て，低い土地ならでは楽しさを見つけて話し合う。  　・ヨットやカヌー，ボートが楽しめる。  　・河川敷で自然観察やスポーツも楽しめるだろう。  　・釣りができるし，川魚の料理ある。  　・温泉もある。行ってみたい。  　海津市の人々は，豊かな水をスポーツやつりなどの娯楽や観光に利用している。 | □海津市ならではの特色を振り返させ，地形をどのように生かしたかという観点で話し合わせる。  ※個人→ペア，グループでの学習→全体でまとめ  ☆海津市の人々の豊かな水と低い土地の特色を生かした生活の工夫について，教科書や各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，低い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。《知識・技能》 | ・観光客数のグラフ，水辺の環境を生かした施設の，川魚料理，ヨット部の写真など  (資料集など) |
| 学習問題をまとめる（０．５時間）  いかす（１時間） | 調べたことをもとに，海津市の人々のくらしや産業における工夫についてノートにまとめましょう。 ❺  ①これまでの学習で調べて分かったことを振り返る。  　・水害を守る工夫，水を生かす工夫の観点でまとめる。  ②学習問題についての自分の考えをまとめる。  　・昔からみんなで力を合わせて水害を減らしてきた。  　・川が多くて大変だったけど，それを生かしている。  　・それぞれの土地にそれぞれの特色があると思う。それを調べてみたい。  川にはさまれた地形の海津市では，昔から水害を防ぐために治水を繰り返してきた。今では，その豊かな水を，生活や農業用水に利用するだけでなく，娯楽や観光などにも有効に活用して生活している。 | □観点を決めて，学んだことを確認，整理する。  ※グループでの学習→全体で共有  ☆調べたことを図表や文などにまとめ，低い土地の人々が自然環境に適応して生活していることを理解している。《知識・技能》  ☆低い土地の自然条件と人々の生活や産業を関連付けて考えたりし，適切に表現している。《思考・判断・表現》  □学習したことを基に，国土の自然環境や気候について学習意欲を持たせていく。 | ・海津市の各種資料  (資料集等)  ・海津市の住民の話  (映像資料) |